



《ワクワクドキドキが待っている学校》

学校だより

上越市立下黒川小学校

第13号

令和6年2月21日発行

Tel. 536-2467 FAX. 536-6506

後期学校教育評価の結果を基に令和6年度の取組が始まります

校長 小山 雅広

能登半島地震から早くも7週間が過ぎようとしています。学校区の皆様はお変わりありませんでしょうか。

学校では、校舎の破損個所の修繕が終わり、壊れた教育備品の代替品も続々と納品されています。保護者様、地域の皆様には多大なご心配をおかけしましたが、2月9日にスキー教室が実施されるなど、学校生活に平穏な毎日を取り戻しつつあります。

さて、12月末に保護者様、児童、教職員を対象に令和5年度の学校教育の後期の取組に対して、アンケート調査を行いました。結果及び今後の取組についてはこの学校だより13号の後半に掲載いたします。ご一読いただき、取組の達成状況についてご理解をいただければ幸いです。

教職員の間では、1月は「いく」、2月は「にげる」、3月は「さる」という言葉で年度末のあわただしさや業務の大変さが語り継がれてきています。そのような中ですが、令和6年度の教育計画の作成や行事予定の編成が進められています。

令和6年度は創立123周年に当たり数字の語呂（ごろ）がいい年です。

「ワン・トゥー・スリー」「いち、に、さん」で勢いをつけていきたいと思えます。それと合わせて、児童が「下黒川小学校で学ぶプライドをもつ」「何よりもご家庭と連携し、家庭・学校・地域の共育で育てられること」「黒岩・黒川・下黒川で学び、地域を愛し自分自身に自信をもつ」ということも意図して、6年度の教育課程を作っていくと思っています。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、下黒川小学校で学ぶ児童のために今後ともご指導、ご協力をいただけますようお願い申し上げます。

【がんばった下黒川小学校の子どもたち】

上越市スポーツ協会令和5年度前期表彰

奨励者表彰

6年 小松 ^{はるわ}暖和 さん
3年 小松 ^{そうや}想弥 さん

柿崎テニスクラブ所属 北信越地区県対抗小学生テニス選手権大会 男子1位（ダブルス）

令和5年度 上越国語教育連絡協議会 書写技能認定書初め会

第二席 5年 松崎 ^{ひまり}向日葵さん

令和5年度 新潟県硬筆書初め大会

特選 2年 鈴木 ^{ことな}琴奈 さん

第24回上越地区小・中学生俳句大会

入選 3年 小松 ^{そうや}想弥 さん

後期学校評価 2学期の取組から

保護者の皆様には、教育活動に関するアンケート調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。児童と保護者のアンケート調査の結果を基に、これまでの教育活動や児童の成長等について振り返りをいたしました。以下に、アンケート結果並びに今後の方針等についてお示しいたします。



みとめあう ～かかわりを楽しむ子～

目標	回答状況
①「進んであいさつをした」90%以上	児童 91% (保護者 85%)
②「様々な活動を通じ、進んで人やものとかかわった」90%以上	児童 92% (保護者 89%)
③「友達や困っている人にやさしく声をかけた」90%以上	児童 94% (保護者 92%)
④「心班の活動を楽しんだ」90%以上	児童 93% (保護者 95%)
⑤「当番や係、委員会の仕事、VS活動に進んで取り組んだ」80%以上	児童 100%
⑤「お子様は、家の仕事を進んで行っている」80%以上	保護者 70%

- 生活朝会でのロールプレイや振り返り、渡り廊下に取り組の様子等を掲示することで、あいさつについての意識を持続させることができました。3学期も継続して取り組んでいきます。
- 生活科、総合的な学習において、地域の人やものとかかわりを大切にしてきました。3学期もかかわりを切らさないように、計画的に学習を進め、まとめを行っていきます。
- 優しいかかわり方ができる児童、意識している児童がたくさんいます。引き続き、望ましい行動は職員がしっかり見取り、賞賛したり、フィードバックしたりしていきます。
- 心班活動に関する、高学年への負担が多くなってしまいました。3学期の大縄大会や、来年度にむけて、余裕をもった準備時間の確保や職員全員で高学年をサポートする体制を整え、より充実した活動になるようにしていきます。
- 学校では、自分の仕事やVS活動など進んで行う姿が見られます。家庭での自分の仕事を決めて進んで行動できるように働きかけます。ご協力をお願いいたします。

まなびあう ～学びを楽しむ子～

目標	回答状況
①「『やってみよう』と学習に取り組んだ」90%以上	児童 91% (保護者 61%)
②「自分の思いや考えを自分なりの方法(発言、作文、ペアやグループでの話し合い、作品など)で表した。」90%以上	児童 92% (保護者 87%)
③「授業が分かる・楽しい」90%以上	児童 100% (保護者 93%)
④「本を読んだり本で調べたりするのが好き」80%以上	児童 87% (保護者 70%)
⑤「進んで家庭学習に取り組んだ(低:自分から進んで、中:自主学習も、高:計画的に)」80%以上	児童 87% (保護者 63%)

- 学習面のアンケートからは、学校においては学習に意欲的に取り組む姿が多くなってきていることが分かりました。反面、家庭学習での児童の自主性に課題があることが分かりました。学校で学習したことが家庭学習につながるように、取組方法を工夫していきます。そこで、保護者の皆様には、家庭学習の取組についての確認や励ましにご協力をお願いいたします。取組の仕方につきましては、各学年だよりで説明させていただいております。よろしくお願いたします。
- 本の貸し出しの時間を定期的に設けていることや、校内読書週間でのイベント、学校司書との連携で本に親しむ児童が増えてきました。今後は、家庭読書につながるような取組も工夫していきます。
- 「授業が分かる・楽しい」と回答した児童が100%でした。今後も授業改善に向けて校内研修をしっかりと行っていきます。

きたえあう ～運動を楽しむ子～



目標	回答状況
①「めあてに向かって進んで運動に取り組んだ」90%以上	児童 90%（保護者 85%）
②「学校のルールを守り、安全に気を付けて生活した」90%以上	児童 94%（保護者 87%）
③「手洗い・うがいや歯磨きなど健康に気を付けて生活した」90%以上	児童 95%（保護者 91%）
④「家庭と決めたメディアのルールを守った」80%以上	児童 87%（保護者 61%）
⑤「給食で苦手なものをがんばって食べた」80%以上 「苦手なものもがんばって食べている」80%以上	児童 89% 保護者 69%

- ・運動に対する児童の頑張りが個別面談で話題となり、児童の様子をご家庭に伝わっていることが分かりました。今後も、学年だよりで様子を伝えるとともに、児童が家庭で話したくなるような達成感のある課題設定や励ましの声かけを続けていきます。
- ・下学年で安全に対する意識が高まってきており、声を掛け合う姿が見られました。今後も全職員の統一した対応や、体づくり委員会による呼びかけを行っていきます。
- ・健康に気を付けた生活については、強調週間での取組によって家庭での意識が高まってきました。今後も継続して指導してまいります。
- ・「メディアのルールを守ること」や「苦手なものでも頑張るって食べること」については、家庭との連携が大切です。「メディア」については、第4回家庭学習強調週間で啓発活動を行ってまいります。「食」については、給食強調週間での取組や栄養教諭の指導を学年だより等を通じてお伝えしてまいります。ご家庭でも、参考にされてください。

学校運営に関する項目や教職員の児童・保護者への適切な対応等に関する項目については、保護者の皆様から高い肯定的回答（100%）をいただきました。また、ご意見、ご感想の中でも感謝のお言葉をいただきました。職員の励みになります。ありがとうございました。3学期も児童一人一人への見取りや対応を適切に行い、教育活動を推進してまいります。

その他、保護者の皆様からお寄せいただきましたご意見やご感想の中では、特に以下のことについて対応してまいります。

○学習参観の際の保護者用椅子について

今後、保護者の皆様に座って参観いただけるように、椅子を準備させていただきます。ゆっくりご参観ください。

○スクールバスの運転について

スクールバスの運転について、安全面等に不安を感じる保護者の皆様や児童がいます。総合事務所の方に、運転の仕方について皆様の不安な気持ちや要望を挙げさせていただきました。総合事務所から委託契約しているバス会社へ伝えてもらいました。今後も、スクールバスの運転に関してご心配なことがありましたら、学校へご相談ください。

○スクールバスの約束について

2学期、児童からスクールバスの約束が守られていないという声がありました。児童から話を聞き、スクールバスの約束について何度か指導をしました。今後も、みんながよい気持ちで登下校できるように、児童の声を聞きながら対応してまいります。

○地域の方々との交流学习について

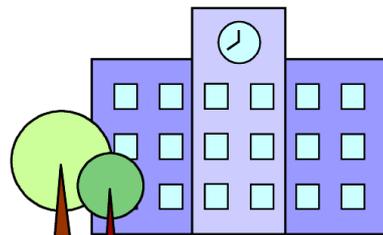
生活科や総合的な学習の時間において、たくさんの地域の方々に関わり合いながら学習を進めています。今後も、地域の方と連携を密にして、予定や内容を考えながらより良い学習ができるように取り組んでいきます。

○アンケートの質問内容について

保護者アンケートについて、学校の様子が分からず回答しづらい項目があるというご指摘をいただきました。来年度に向けて質問の内容の検討をしていきます。

*学校へのご意見やご質問等がありましたら、いつでも学校までお知らせください。今後ともよろしく願いいたします。

平日 7:30～17:30 下黒川小学校 025-536-2467
勤務時間外連絡先 下黒川小学校緊急電話
080-7188-8529 (教頭が出ます)
土日や祝日、学校閉庁日連絡先 市教育委員会緊急電話
080-2371-0781



人形浄瑠璃 猿八座 <伝統芸能体験>

1月17日(水)に新潟県の芸術にふれる体験事業で新潟県内で活動している人形浄瑠璃のプロ集団「猿八座(さるはちざ)」をお招きし、3年生以上の児童が鑑賞と浄瑠璃体験をしました。



小泉八雲作「むじな」の公演



太夫さんからの三味線の手ほどき



浄瑠璃の人形の操作を実際に学ぶ



昔話「ねずみ経」で共演した児童たち

演目の「むじな」、「ねずみ経」は児童がなんとなく知っている話ということで、大変集中して楽しんでいました。巧みな人形の操作と、三味線と語りをする太夫さんの語り口は本物の伝統芸術でした。児童からは「佐渡に修行に行こうかな」という声も聞かれ、芸術のすばらしさを感じた姿も見て取れました。